**「タブ」キーで、文字列の入力開始位置を揃えリーダーを付ける。**

Copyright(c) Beginners Site All right reserved 2020/10/30

「**リーダー**」は「**ホーム**」タブのリボンより「**段落**」ツールで操作します。



**■タブの設定で、リーダーを付け文字を配置します。**

|  |  |
| --- | --- |
| 通常の「タブ」で送ると、以下のようになります。    以下のように、文字列の間に線を施したい場合があります。  「**タブ**」キーを押した時に自動的に入力される線を  「**リーダー**」と言います。     * 線種・幅・文字揃えなどを設定する事が出来ます。   **《方法》** 上の例であれば   1. 「日時」と入力し、   リボン「段落」の**○**部分（**段落の設定**）をクリック    以下の「**段落**」に関するダイアログ・ボックスが表示されます。左下の「**タブ設定**」を左クリック | 1. 下のダイアログ・ボックスが表示されます。設定します。      1. こでは、   タブ位置： ｛１０｝※タブでどの位離すかの設定  種　　類： ｛**左揃え**｝  リーダー｛任意｝：　　を左クリックで選択します。  ⑤**必ず「設定」を左クリックし**→「**ＯＫ**」  ⑥「８月１０日」と入力します→確定し「改行」  ⑦「集合場所」と入力し→確定し「改行」  前の行で「タブとリーダー」が設定されている  ので、設定を引き継ぎます。**再度設定は不要**です。  ⑧終了したら「改行」して、その場所で「タブとリーダー」  **「書式」の設定を終了させるためには**  再度、③画面を表示させ「**クリア**」を選択し  →「ＯＫ」します。 |

**「タブのリーダー設定」の練習をしてみましょう**

**練習**

**例１**

日時 ８月１０日

集合場所 羽田空港

持ち物 会議資料

**例２**

**（**例題では、タブ位置１３文字・右揃え）

チャーハン 600円

餃子 300円

味噌ラーメン 1,000円

**左のようにタブリーダーを設定してみましょう。**

下の行を左クリックしてスタートです。